

凡事徹底(縁)

八代第一中学校

生徒指導通心

第28号 2024. 1. 12 (金)

校訓：一中生徒としての最善最高の自覚と実践 綱領：至誠貫徹・真理探究・耐久持続
学校教育目標：『みんなが安心して笑顔で過ごせる学校』
スローガン：『夢実現・自己実現』～笑顔と挑戦 一中プライド～

「令和5年度」の総仕上げ～次年度に向けた0学期が始まりました！～

3学期が始まり1週間が過ぎ、登校日数は残り48日（3年生は38日）となりました。これまでの9ヶ月間、みんなで団結した学校行事や普段の生活の中で、仲間と過ごす一日一日のありがたさやこれまで当たり前だと思っていたことのありがたさを日々感じてきたことだと思います。始業式では706名の一中生と先生達とで力を合わせて、「みんなが安心して笑顔で過ごせる学校」を創り上げようと話しました。何度も言います。一生に一度しかない偶然ではなく必然の中出会った「仲間の存在」、「この仲間と過ごすかけがえのない時間」を何よりも大切にしたいと思っています。終業式の話思い出しながら通心の続きを読んでもらえるとありがたいです。

☆「夢実現・自己実現」一步、大人の集団にレベルアップ!!☆

「みんなが安心して笑顔で安心して過ごせる」学校づくりに必要なのは・・・
全ての人を『Respect』すること（相手に敬意をもつ、相手の心を大切にする）
⇒かけがえのない自分の存在を大切に・仲間の存在を大切に・仲間と過ごす
かけがえのない時間（その空間）を何よりも大切に、行動できる力です。

「3学期の抱負」～学年代表3名の言葉に、大きな力をもらいました～

1年生代表、2年生代表、3年生代表のみなさんの「3学期の抱負」にて発表された言葉に、先生達は大きな力をもらいました。みなさんの成長に感動しました。目指す方向性（みんなが安心して笑顔で過ごせる学校）を学校全体で共有することができました。今週号の通心では、これからの中一の「未来」を担う2年生代表の発表を掲載します。706名のみなさんの「夢実現・自己実現」に向けた熱い思いを、全力でサポートします。

2024年が始まりました。今年の正月は1年前の正月と違って、家族や親戚といるときだけでなく、友達といるときにも進路や将来の「夢」について話す機会が多かったです。そのことから、将来に向けて3学期に頑張りたいことを3つ発表します。

一つ目は、遅刻をしないことです。2学期は、計画的に行動することができず、遅刻をしてしまうことがありました。以前までは軽い気持ちで遅刻というものを捉えていました。その軽い気持ちを改め、大人になって後悔しないように、3学期をやり遂げていきたいです。

二つ目は、授業の受け方についてです。今までは、授業に集中することができないときがあり、勉強から逃げていました。授業が分からないとワークを解こうとしても問題が解けず、あきらめている部分もありました。このままだと、何も成長できず、受験のときに困るのは自分自身です。なので、授業中や朝の「学び合い」の時間を使って積極的に分かる人のところへ行ったり、ノートを取り方や家庭学習の仕方を工夫したりして自分なりの努力をし、勉強と向き合っていきます。

三つ目は、残りの3ヶ月間、2年4組のみんなと頑張ることです。2学期は、大きな行事がたくさんありました。全てが楽しくて、いい思い出になりました。

ここで、2年4組の良いところを二つ紹介します。一つ目は、男女の仲が良いところです。修学旅行の行動班も全部男女混合で行きました。これは、男女の仲が良いからこそできたことだと思います。二つ目は、団結できるところです。体育大会のリレーの練習のときも、初めはあまり上手いきませんでした。が、「勝つ」ためにみんなで練習をがんばり、結果3位と良い成績を残せました。まだまだ良いところがたくさんあります。3学期はもっと良いところを探して、みんなが過ごしやすい環境をつくれるように、自分から率先して行動することをがんばります。

最後に、1年生はもう少しで後輩が入学してきます。先輩としてのきちんとした姿を後輩に見せられるようにがんばって下さい。2年生は、次の一中の最上級生としての自覚をもち、受験に向けてがんばっていきましょう。そして、3年生は、一番大事な時期になります。これまで努力されてきた成果を発揮できるようにがんばって下さい。残りの3ヶ月間、「やるときはやる」、けじめをつけて目標達成に向けてみんなでがんばりましょう。